

特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
第27回総会 議事録

1. 日 時 2020年6月29日(月) 午後2時～午後2時45分
2. 場 所 日本ワールドゲームズ協会
東京都港区赤坂一丁目2番2号 公益財団法人笹川スポーツ財団内
3. 出席者 <出席> 38団体
[正会員]24/25団体
合気会(書面表決による出席)
全日本アーチェリー連盟(書面表決による出席)
全日本空手道連盟(書面表決による出席)
日本キャスティング協会(書面表決による出席)
日本サーフィン連盟(書面表決による出席)
日本山岳・スポーツクライミング協会(書面表決による出席)
全日本柔術連盟(書面表決による出席)
日本水上スキー・ウエイクボード連盟(書面表決による出席)
日本水中スポーツ連盟(吉澤俊治)
日本スカッシュ協会(書面表決による出席)
日本相撲連盟(書面表決による出席)
日本ソフトボール協会(書面表決による出席)
日本ダンススポーツ連盟(書面表決による出席)
日本パワーリフティング協会(書面表決による出席)
日本ハンドボール協会(書面表決による出席)
日本ビリヤード協会(書面表決による出席)
日本フライングディスク協会(師岡文男)
日本フロアボール連盟(書面表決による出席)
日本ペタンク・ブール連盟(書面表決による出席)
全日本ボウリング協会(書面表決による出席)
日本ボディビル・フィットネス連盟(書面表決による出席)
日本ライフセービング協会(川地政夫)
ワールドスケートジャパン(書面表決による出席)
笹川スポーツ財団(渡邊一利)
[準会員]11/13団体
日本エアロビック連盟(書面表決による出席)
全日本空道連盟(書面表決による出席)
日本ゲートボール連合(書面表決による出席)
日本健康麻将協会(書面表決による出席)
国際スポーツチャンバラ協会(書面表決による出席)
日本ソフトテニス連盟(書面表決による出席)

日本ダーツ協会（書面表決による出席）
日本ドラゴンボート協会（書面表決による出席）
日本武術太極拳連盟（書面表決による出席）
日本マウンテンバイク協会（書面表決による出席）
日本モーターサイクルスポーツ協会（書面表決による出席）

[支援会員]3/6 団体

日本スポーツカイトプラクティック連盟（書面表決による出席）
全日本フルコンタクト空手道連盟（書面表決による出席）
日本レクリエーション協会（書面表決による出席）

[その他出席者]1名

赤木恭平（日本ワールドゲームズ協会 会長）

<欠席> 6 団体 1 名

[正会員] 1 団体

日本綱引連盟

[準会員] 2 団体

日本アームレスリング連盟

日本オーケーゴルフ協会

[支援会員] 3 団体

東京スカイダイビングクラブ

日本ペタンク連盟

日本落下傘スポーツ連盟

[支援会員] 1 名

伊佐和敏

4. 事務局 古 坂 具 巳
成 瀬 小太郎

5. 議 事

審議事項 第 1 号議案 2019 年度 事業報告（案）及び決算報告（案）について
第 2 号議案 2020 年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について【第一次補正】
第 3 号議案 役員選任について

報告事項 ①一般社団法人日本ラクロス協会の入会について
②2020 年度スポーツ振興くじ助成事業について
③第 11 回ワールドゲームズ大会について

6. 議事の経過

(1) 開会及び議長の選出

赤木会長の挨拶後、事務局は本総会の議長選出について、定款第 25 条により総会に出席した正会員の中から選出する旨述べ、笹川スポーツ財団の渡邊一利氏（当協会副会長）を議長に選出し、議案の審議に移った。

(2) 総会成立の確認

事務局は、議決権を有する会員総数 44 団体及び 1 名のうち、本人出席 3 団体、定款第 28 条第 2 項及び第 3 項による出席 35 団体であり、定款第 26 条に規定する定足数は満たされており、本総会は有効に成立している旨、確認した。

(3) 議事録署名人の選任

議長は、本総会の議事録署名人について、定款第 29 条第 2 項に基づき、次の 2 名を選任した。

日本フライングディスク協会 師 岡 文 男
日本水中スポーツ連盟 吉 澤 俊 治

(5) 第 1 号議案 2019 年度事業報告（案）及び決算報告（案）について

議長は、本議案について事務局に説明を求め、配付資料に基づき説明を行った。その後、議長から本年 5 月 25 日・28 日に実施された宮本・宮城島両監事による監査を踏まえ、2019 年度事業報告書（案）及び決算報告書（案）並びに帳簿等の証憑書類はいずれも適正かつ妥当である旨記載された監査報告書（写）を示し、補足した。

議長は、書面表決を含む全会一致により本議案は可決承認されたことを確認した。

(6) 第 2 号議案 2020 年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について [第一次補正]

議長は、本議案について事務局に説明を求め、本議案は 2019 年度の決算（次期繰越正味財産額）によるものである旨述べ、配付資料に基づき説明を行った。

議長は、書面表決を含む全会一致により本議案は可決承認されたことを確認した。

(7) 第 3 号議案 役員改選について

議長は、本議案について事務局に説明を求め、配付資料に基づき説明を行った。本年 6 月 30 日で任期満了を迎える役員に関し、理事は全員留任、監事について寺尾監事は留任、宮本監事の後任として日本ライフセービング協会事務局長の川地氏に就任を依頼したい旨、述べた。

次期役員案（理事 15 名・監事 2 名）

[任期] 2020 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日（2 年間）

役職	氏名	所 属	備考
理事	赤木 恭平	公益財団法人 日本オリンピック委員会 名誉委員	留任
〃	大塚 眞一郎	公益財団法人 日本トライアスロン連合 専務理事 公益財団法人 日本オリンピック委員会 理事 国際トライアスロン連合 副会長	留任
〃	川原 貴	公益財団法人 日本スカッシュ協会 副会長	留任
〃	清宮 邦雄	一般社団法人 ワールドスケートジャパン 専務理事	留任

〃	栗原 茂夫	公益財団法人 全日本空手道連盟 副会長	留任
〃	小林 伸輔	一般社団法人 共同通信社 編集局/オリ・パラ室 室長	留任
〃	斎藤 良太郎	公益財団法人 全日本ボウリング協会 専務理事	留任
〃	滝川 哲也	株式会社時事通信社 編集局 解説委員 東京五輪パラリンピック対策室兼務	留任
〃	南 和文	公益財団法人 日本相撲連盟 会長 公益財団法人 日本オリンピック委員会 理事 国際相撲連盟 事務総長	留任
〃	宮城島 眞知子	公益社団法人 日本スカッシュ協会 常務理事	留任
〃	森岡 裕策	公益財団法人 日本スポーツ協会 常務理事	留任
〃	師岡 文男	一般社団法人 日本フライングディスク協会 会長 世界フライングディスク連盟 理事 スポーツ庁 参与	留任
〃	渡邊 一利	公益財団法人 笹川スポーツ財団 理事長	留任
〃	吉澤 俊治	一般社団法人 日本水中スポーツ連盟 専務理事 世界水中スポーツ連盟 理事	留任
〃	吉田 進	特定非営利活動法人 日本パラ・パワーリフティング連盟 理事長	留任
監事	川地 政夫	公益財団法人 日本ライフセービング協会 事務局長	新任
〃	寺尾 靖世	日本マウンテンバイク協会 理事・事務局長	留任

議長は、書面表決を含む全会一致により本議案は可決承認されたことを確認した。

(8) 報告事項

議長は、本報告事項について事務局に説明を求め、次の通り、概要を報告した。

①一般社団法人日本ラクロス協会の入会について

去る 6 月 22 日に開催された第 36 回理事会にて日本ラクロス協会の入会が承認された旨、報告を行った。

②2020 年度スポーツ振興くじ助成事業について（交付決定内容）

当協会ホームページのリニューアルに伴うスポーツ振興くじ（toto）の助成金申請に関して本年 4 月に採択通知があり、申請通り 2,280,000 円の助成交付が決定した旨、報告を行った。

③第 11 回ワールドゲームズ大会について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う東京オリンピック・パラリンピックの 1 年延期を受け、第 11 回ワールドゲームズ大会（バーミングハム）も 1 年延期となり 2022 年 7 月に開催される旨、本年 4 月、国際ワールドゲームズ協会が発表した旨、報告を行った。

その他、以下の意見交換及び情報共有が行われた。

- ・2021年は2001年秋田大会の20周年にあたり、秋田県の動向も踏まえつつ、JWGAとしても関連事業を検討しても良いと思われる。
- ・第11回大会が2022年に延期されたことにより候補として挙げられていたスポンサーについても状況を確認する必要があるが生じている。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ対応したい。
- ・今年度のIWGA総会は4月に北京（中国）で開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響によりローザンヌ（スイス）に開催地が変更されたものの、同様にヨーロッパにおける感染状況を踏まえ、開催時期が延期され、現状、本年11月6日に開催が予定されている。（師岡執行理事参加予定）

(9) 閉会

以上をもって議案の審議を終了したので、午後2時45分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、議事に相違ないことを証するため、次に署名押印する。

2020年6月29日

議 長

㊟

署 名 人

㊟

署 名 人

㊟
